

二中コミュニティ・スクールだより

～市川市立第二中学校学校運営協議会～

「夢・命・絆」

令和4年度第1号

(通算第11号)

会長 小林 俊之

(文責 野手 裕之)

「令和4年度第1回学校運営協議会」報告

令和4年5月27日(金)に、令和4年度第1回学校運営協議会が、第二中学校大会議室において委員10名の出席のもとで開催されました。

次第

1. 学校長あいさつ
2. 委員の任命、自己紹介、会長・副会長選出
3. 協議
・令和4年度学校運営についての基本方針の承認及び意見
4. 報告および意見交換
(1) 教育活動及び学校の様子
5. その他

1. 学校長あいさつ

協議に先立ち、石田校長から、「本年度は2年目になります。これまでの活動などを推進していきたい。学校運営について建設的なご意見をお願いします。」とのあいさつがありました。

2. 委員の任命ならびに会長・副会長の選出

市川市教育委員会学校地域連携推進課から市川市立第二中学校学校運営協議会委員の任命があり、右記の12名が令和4年度学校運営協議会委員として任命されました。

各委員から自己紹介の後に、会長と副会長の選出がありました。会長に小林氏、副会長に黒木氏が選出されました。

小林会長より、「引き続き、会長を引き受けさせていただくことになりました。少しでも皆様の力を借りて、子どもたちが学校生活を有意義に続けていけるように、いろいろなご意見を頂戴したいと思います。」とのあいさつがありました。

小林 俊之	真間地区自治会連合会会長
松藤 恒夫	須和田第三自治会会長
奥村 朋子	主任児童委員
齋藤 康	市川市立第二中学校同窓会会長
浅田 暢江	前二中PTA副会長
恒松 光代	前二中PTA副会長
野手 裕之	地域学校協働活動推進員
黒木 政継	元市川市立第一中学校校長
右崎 英志	千葉県立市川昂高校教頭
石田 清彦	二中校長
飯野 智之	二中教頭
溝口 浩司	二中教務主任

今後の開催予定	
第2回	9月30日(金)
第3回	11月12日(土)
第4回	12月9日(金)
第5回	2月17日(金)



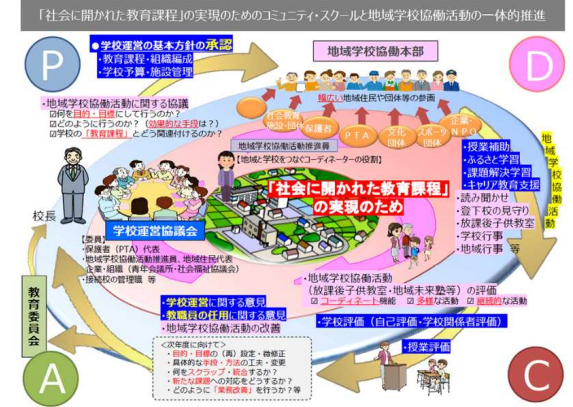
3. 協議

令和4年度の最初の学校運営協議会のため、学校運営方針について石田校長先生から説明があり、その後、審議をし、全会一致で承認されました。詳しくは3ページ以降。

市川版コミュニティ・スクールについて

学習指導要領の基本理念である「社会に開かれた教育課程」の実現のためには、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進が必要であるといわれています。

市川市では、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、すべての公立学校・幼稚園で、市川版コミュニティ・スクールの導入(学校単位での学校運営協議会制度と中学校ブロックでの地域学校協働本部の設置)がされています。



<https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/chiiki-gakko/>

二中ブロックでは、そのような活動の一環として(推進のため)5月14日(土)に、菅野小学校大会議室において、二中ブロックの地域学校協働活動推進員と校長・教頭による会議を行いました。自己紹介のほかに意見交換などがありました。参加者は以下のとおりです。

第二中学校	(学 校) 石田校長、飯野教頭 (推進員) 江戸氏、野手氏
真間小学校	(学 校) 福地校長 (推進員) 奥村氏 (PTA) 重田会長
菅野小学校	(学 校) 塩谷校長、池田教頭 (推進員) 山口氏、味岡氏、横川氏 (PTA) 池田会長
須和田の丘支援学校	(学 校) 椎名校長 (推進員) 望月氏、和田氏
(市教委) 大野先生 (県教委) 吉田先生、篠原先生、松川先生	



市川市PTA連絡協議会からのご案内

市川市PTA連絡協議会では令和4年3月に、PTAの活動を分かりやすく紹介するための動画「PTAってなんだろう?」を作成し、各校PTAにDVDをお配りしておりますが、YouTubeでも配信していますので、ぜひ、ご覧ください(下のQRコードからどうぞ)。



令和4年度「学校運営（経営）の基本方針」

(1) 学校教育目標を実現する生徒像・学校像（目指す学校像）



目指す生徒像

目指す学校像（経営重点）

夢	夢に向かっていく生徒	夢の実現への力を育む学校
命	命を大切にしている生徒	命を大切にしている心を育む学校
絆	絆をお互いに深め合う生徒	生徒、教職員、保護者地域、住民が信頼の絆で結ばれるチーム学校

(2) 目指す学校像を実現するための具体的な取り組み

令和4年度の目指す方向

主体的な学びと主体的な活動を推進するための変革と協働

夢の実現への力を育む学校

- ◇確かな学力 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
- ・個別最適な学び... 指導の個別化（特性や学習進度に応じた指導）と学習の個別化（一人一人に応じた学習活動の提供）
- ・協働的な学び...（孤立した学びに陥らないように）生徒同士や多様な他者との協働と（集団の中で個が埋没しないように）一人一人の良い点や可能性を生かす取り組み
- ◇これまでの実践とICTの最適な組み合わせの実現

命を大切にしている心を育む学校

- ◇豊かな心 自己肯定感・自己有用感の向上 生徒の主体的な活動の推進
- ◇健やかな体 規則正しい生活習慣の確立と体力向上の推進

生徒、教職員、保護者、地域住民が信頼の絆で結ばれるチーム学校

- ◇情報発信と情報共有の一層の充実
- ◇課題解決に向けて協働的に取り組む組織の確立

(3) 委員からの意見など

委員から次のような意見や要望（一部）があり、学校として前向きに検討していくとの回答がありました。

- 子どもたちのいじめ防止についての万全を期して欲しい。
（学校）心のアンケートの実施をしたり、生徒指導担当教員などの会議を実施したりして把握に努めています。
- 新しい制服に替わりましたが、その効果はどうか？
（学校）それぞれの組み合わせで過ごしています。自分に合った制服を選んでいるのでいいのではないかと考えています。
- 学校支援実践講座について実施してはどうか。
（学校）まだ具体的には進めていません。
（委員）ぜひ、前向きに検討して欲しい。
- 物価高に伴う給食費についてはどうなっていますか？
（学校）保護者への負担は当面ないと考えています。
- 学校教育目標「夢・命・絆」について日々の教育活動に加えて、講演会などに取り組んで欲しい。
- 自由進度学習や単元テストといった授業の進め方などについて、いい取り組みだと思えます。
- グループ担任制は、複数の教員で生徒をみることができいい取り組みだと思えます。
- 地域学校協働本部（地域学校協働活動推進員）を積極的に活用して欲しい。

4. 報告及び意見交換

(1) 教育活動及び学校の様子について

令和4年度の教育活動に関して、溝口教務主任より以下のとおり説明がありました。

単元テストの実施に向けて準備を進めています。順次実施していきます。そして、テストの結果を改善に向けて活用していけるよう取り組むとともに、個別に対応できる総合の学習について企画しています。

5月16日から18日に、3年生が京都・奈良に修学旅行に行きました。



出発前の様子

市川第二中ブロック

コミュニティクラブからのご案内

二中ブロックコミュニティクラブでは、スタッフとともに、二中学生のボランティアも募集しています。QRコードからブログにアクセスしてください。



市川第二中ブロック 03220000号

ボランティア活動証明書

市川市立第二中学校
第 学 年

上記の者は、市川市教育委員会の主催事業において、下記の通りボランティア活動を行ったことを証明する

姓

氏名 第二中アクトコミュニティクラブ 学 年

活動日 令和 年 月 日 ()

場 所 市川市立〇〇小学校

内 容 道の駅ボランティア

令和 年 月 日
市川市教育委員会
教育長 田中 康彦